

第13回 西浅井地域:在宅医療カフェ(意見交換会)のまとめ 参加者32人(地域住民12人・医療福祉行政関係者20人)

	1G	2G	3G	4G	5G
テーマ	高齢になっても安心して過ごせる為の地域づくり	高齢者の課題	高齢者世帯の増加	西浅井で看取りを迎えるために	繋がりの希薄を解消するために
(対策・方法)	趣味や生きがいとなる場づくり	住民ネットワーク(軽度者へ支援)	健康維持(生きがい・楽しみ・会話)	家族の理解(よく話す)	中間層対象に繋がりを意識化
	場所の確保	日頃からの声掛け	居場所作り(サロン・趣味・畑)	近所付き合い(助けてくれる人)	近所付き合いの復活
	役割をもつ	社会参加(顔馴染み)	地域の繋がり(助け合い・仲良く)	介護保険サービスの充実	集う場(サロンなど)への参加
	世代間の交流(子供と高齢者)	相談役・仕組み作り	相談場所(助けてくれる人を作る)	緊急時の医療体制の充実	サロンの充実
	見守り・安否確認・相談	家族支援・・・専門職に繋げる	緊急時の連絡(命のバトン)	社会参加(男性の意識改革)	困った時の連絡体制
	買い物支援・送迎支援	各機関との連携(課題解決)		制度の狭間を埋める支援(送迎等)	地域見守り隊の設置
	地域の売り>集客	介護休暇が取れる体制整備		災害時対策	
	知識不足の克服(地域資源など)			国策で子だくさん支援	
スローガン	高齢者が主人公に!	心も介護もオープンに!	気配り・目配り・声掛け	自身で体力維持管理・頑張ろう! 家族や近所と仲良くしよう	地域の見守り隊になろう
全体をまとめると	対策		内容		
	社会参加の場づくりと場所の確保		趣味の活動・楽しいイベント・サロンの充実・生きがい・歩いて行ける範囲に集会場		
	地域の交流・声掛け・見守り(隊)		「助けて」と言える家族や地域との関係性・近所付き合い・地域見守り隊を設置		
	住民ネットワーク・連絡体制(命のバトン)		命のバトンの活用(病名や薬)		
	住民同士の助け合い(送迎・買い物支援)		除雪支援・葉刈り・自動車を持っている人が順番性で買い物を・買い物ツワー・気になる方を訪問		
	相談支援(地域資源の提供)		高齢者住宅の見回り・独居者の安否確認・積極的な声掛け・相談場所の提示		
	自身の健康維持・体力作り		健康体操・ウォーキング・余暇の効率利用・老後の過ごし方		
	中間層(若者)に対する繋がりの意識化		世代間交流・子供との関係性・会話		
	地域の売りを開発し集客へ		作物や生産物を販売		
体制の整備(子作り・介護休暇・災害時・介護・医療・急変時など)		避難訓練・制度などの仕組みを高齢者世帯へ伝達・浸透・できる事を発信 3人以上子が産める環境整備			

～あとがき～

先日は大変お忙しい中、在宅医療カフェにご参加頂きましてありがとうございました。西浅井地域は広大な土地に診療所が2カ所ですが、先生間や多職種とあさがおネットで情報共有し、在宅医療は繋がっていると感じました。急変時や看取り期においても、上田先生が不在な場合、ネット情報や訪問看護師などの情報を基に木村先生が代行されていると伺いました。地域がら「必然」として繋がりも強化されていると感じています。また、高齢者問題や地域交流を切り口にGWして頂きましたが、参加者の皆さんから多くの意見があり上記にまとめてみました。これらの対策が実現できる地域になれば最高ですね。今後とも宜しくお願いします。

長浜米原地域医療支援センター 今井・池野